

私たちは、三多摩の労働組合で組織する三多摩労連です。私たちは、安倍改憲反対3000万人署名へのご協力をお願いしています。

皆さん。

安倍首相は、2013年の特定秘密保護法、2015年の戦争法、2017年の共謀罪法と、憲法違反の法律を強行しました。そして、2020年に、憲法に自衛隊を書き込むという改憲をしたいとのべました。これらは、「戦争をする国」づくりにつながるものです。家族・友達と平和に暮らす将来を守るために「3000万人署名」にご協力ください。

皆さん。

安倍首相は、憲法9条1項、2項はそのままにして自衛隊を書き入れるだけだから、何も変わらないといっています。しかし、9条に書き込まれる自衛隊は、災害救助で国民に貢献する自衛隊ではなく、戦争法によって海外で武力行使を命令される部隊なのです。憲法にかきこまれた自衛隊は、戦争放棄と戦力をもたないと定めた憲法9条の例外となります。結果として平和憲法の精神は踏みにじられてしまいます。災害救助で活躍する自衛隊員の命を守り、平和な世界をめざす「3000万人署名」にご協力ください。

皆さん。

武力による威嚇や戦争では国際紛争の解決はできません。さまざまなつながりを使った外交手段でこそ解決できます。対話や国際協調、多くの国の間の約束で粘り強く解決をめざすことこそ、着実な平和への歩みです。憲法9条を守ることが、アジアの安定と日本の発展につながります。

9月に、幅広い人々の呼びかけで安倍改憲に反対する「全国市民アクション実行委員会」が結成され、3000万人署名を提起しました。9条改憲をとめるために、署名へのご協力をお願いします。

(以上)